



報道関係各位

北海道コカ・コーラボトリング株式会社
2013年6月26日

「YOSAKOIソーラン祭りオリジナルデザイン缶」 売上の一部を YOSAKOIソーラン祭りへ寄付！

3,179,088円

～2013年6月28日(金) 寄付金贈呈式を実施～

北海道コカ・コーラボトリング株式会社(本社:札幌市清田区 代表取締役社長:矢吹健次)は、今年6月に札幌市内で行われた「第22回YOSAKOIソーラン祭り」を応援するために北海道限定で発売した、「コカ・コーラ 350ml缶」と「コカ・コーラ ゼロ 350ml缶」の『YOSAKOIソーラン祭りオリジナルデザイン缶』の売上げの一部を販売数量に応じてYOSAKOIソーラン祭り組織委員会に寄付いたします。

このオリジナルデザイン缶は、コカ・コーラブランドならではの「コカ・コーラ」と「コカ・コーラ ゼロ」を活用し、北海道全域で販売展開することで、「YOSAKOIソーラン祭り」を道内各地で広くPRし、同祭りの活性化、さらには北海道の文化発展を願い発売されたもので、今年で4年目の取組みとなります。

このたびの寄付対象金額が、**3,179,088円 (132,462ケース分)**と決定し、贈呈式を実施することとなりましたので、ご多忙の折とは存じますが、取材を賜りたく、ご案内申し上げます。

YOSAKOIソーラン祭りオリジナルデザイン缶の寄付金贈呈式概要

日 時 : 2013年6月28日(金) 午前 9時～午前 9時15分

場 所 : 札幌商工会議所4階 YOSAKOI組織委員会内 会議室
(札幌市中央区北1西2 北海道経済センタービル4F)

出席者 :	YOSAKOIソーラン祭り組織委員会	会長	星野 尚夫
	YOSAKOIソーラン祭り組織委員会	事務局長	牧野 隆志
	北海道コカ・コーラボトリング株式会社	代表取締役社長	矢吹 健次
	北海道コカ・コーラボトリング株式会社	代表取締役専務	佐々木 康行



「第22回 YOSAKOIソーラン祭りオリジナルデザイン缶」

当社は、「変化への挑戦～北の大地とともに～」をスローガンに、環境保全活動を通じて、持続可能で、安全・安心な社会の実現を目指しております。

これからも、次世代を担う子どもたちに、将来の地球の姿を考える場を提供することや、安全で安心な地域づくりを応援する取り組みを、地元企業として、事業活動を通して継続的に推進してまいります。

<本件に関するお問い合わせ先>

北海道コカ・コーラボトリング株式会社
札幌市清田区清田一条一丁目2番1号
広報・CSR推進部 担当:藤井 朋子
TEL:011-888-2091

<参考>

【YOSAKOIソーラン祭りと北海道コカ・コーラボトリング株式会社の取り組み】

- ・ 1992年 第1回YOSAKOIソーラン祭りより、スポンサーとして協賛。
- ・ 1994年 第3回YOSAKOIソーラン祭りより、札幌国際大学と連携し、「コカ・コーラ札幌国際大学」としてチームを結成。その後、20年間継続して祭りに参加。

「コカ・コーラ札幌国際大学」成績

第 3回(1994年)	高知県観光連盟賞
第 5回(1996年)	ニューウェーブ賞
第 7回(1998年)	高知市長賞
第 8回(1999年)	JCB賞
第10回(2001年)	マルちゃん賞
第11回(2002年)	セミファイナル
第12回(2003年)	ソーランカーニバル賞
第13回(2004年)	支部長賞
第14回(2005年)	スーパーガリッシュ賞
第15回(2006年)	セミファイナル第9位
第16回(2007年)	一時審査賞
第17回(2008年)	セミファイナル第3位／東京ディズニーリゾート賞
第18回(2009年)	ファイナル第9位 社団法人札幌観光協会会長賞
第19回(2010年)	ファイナル優秀賞
第20回(2011年)	ファイナル優秀賞
第21回(2012年)	ファイナル優秀賞
第22回(2013年)	セミファイナル第5位

【札幌市と北海道コカ・コーラボトリング株式会社の取り組み】

札幌市と当社は、2009年に「さっぽろまちづくりパートナー協定」を締結しており、以下の4分野を連携の柱とし、様々な協働事業を行っています。

1. 未来を担う子ども達が健やかに育つまちづくり
2. 安心・安全で誰もが健康に暮らせる、人と環境にやさしいまちづくり
3. 観光・文化・スポーツの振興を通じた、都市の魅力が輝くまちづくり
4. 地域の連携・協働を進めるまちづくり